

年 度	2022年度（令和4年度）		
科 目	技術資格試験対策Ⅱ 【講義形式】		
担 当	占部 昭三	使用教室	55
実務経験	仏教大学内設備の電気主任技術者として電気設備管理業務の経験を、また日本理工情報専門学校では講師としての経験を有している。		
種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 前期 ・ 後期		
到達目標	消防設備士 資格の取得を目指す。		
資 格 実施月	消防設備士試験 6月 7月 翌3月		
評価方法	定期考査（中間・期末）の成績70%と平常点（レポート提出・出席状況等）30%の合計		
教科書等	いちばんわかりやすい！消防設備士合格テキスト 4類 甲種 乙種 本試験によく出る！第7類 消防設備士 問題集		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第1週～第2週 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防関係法令 ・ 防火対象物・消防対象物 ・ 防火管理者 2. 第3週～4週 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防用設備等の構造と機能 ・ ガス漏れ火災警報器の構造と機能 ・ 消防用設備等の設置基準 ・ ガス漏れ火災警報器の設置基準 3. 第5週～6週 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防用設備等の試験・点検 ・ ガス漏れ火災警報器の試験・点検 ・ 鑑別問題 ・ 受信機・感知器。検知器など・・・ 4. 第7週～第8週 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動火災報知設備の製図 ・ 自動火災報知設備の設置・系統図 ・ ガス漏れ火災報知設備の設置・平面図 ・ 練習問題にてチャレンジ 5. 第9週 <ul style="list-style-type: none"> ・ 電気に関する基礎知識 ・ オームの法則 ・ 直流・交流回路 ・ 電気計測・電気機器 		

授業計画	<p>6. 第10週</p> <ul style="list-style-type: none">・ 第7類に関する部分・ 設置が必要になる部分・ 漏電火災警報器の設置について <p>7. 第11週～第14週</p> <ul style="list-style-type: none">・ 規格に関する部分・ 用語・火災予防・ 付加条例・ 定期点検 <p>8. 第15週～第16週</p> <ul style="list-style-type: none">・ 電気に関する用語・ 受信機関連問題・ 誘導障害・誤報関係 <p>9. 第17週～第19週</p> <ul style="list-style-type: none">・ 実技試験・ 鑑別試験 <p>10. 第20週</p> <ul style="list-style-type: none">・ 模擬テスト・ 過去問題などを使用して復習をする。
------	--